



まちづくり検討会議 ニュースレター vol.5

令和7年
11月

「手づくりまつり本番の準備をしよう！」

11月12日（水）最終全体会議では、「手づくりまつり本番の準備をする」ということを第一目標に、まずは、これまでの活動内容の振り返り、グループ別会議の内容共有をしました。

そして、5つのチームに分かれて、グループワークを実施しました。

グループワークでは、「本番で使用する看板や物品の完成」、「本番で必要な物の確認」、「当日の役割分担」、「当日の動き」などを話し合いました！

◆最終全体会議 概要

日時 2025.11.12（水）19:00～21:00

会場 春日コミュニティセンター

参加者数 学生 22名

地域の方 13名

プログラム

- 1 活動内容の振り返り
- 2 グループワーク①（ものづくり等、本番の準備）
- 3 グループワーク②（スケジュール決め）
- 4 各チームの発表
- 5 今後の調整

【チラシ系】

★シールラリーのデザインが完成しました★



タイトル



タイムスケジュール



シールラリー台紙



会場地図

【受付の運営について】

- ・受付でシールラリーの用紙を渡す
- ・シールを2枚以上集めたらお菓子のつかみ取りができる説明をする
- ・シールラリーの用紙をなくした方には再度渡す
- ・受付の時間は15時30分まで（シールラリー用紙を渡す時間）

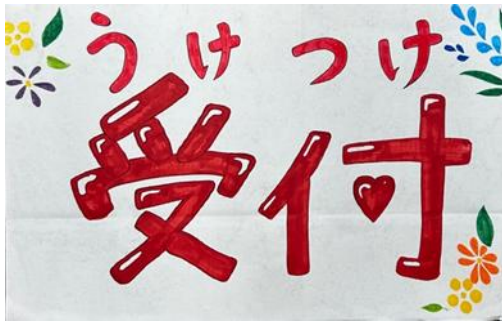


【チラシ系】

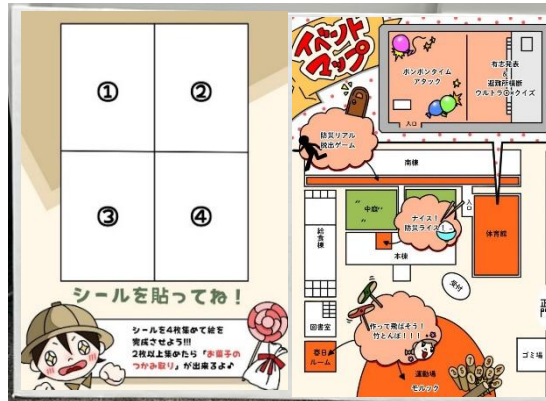
【お菓子のつかみ取りについて】

- ・お菓子のつかみ取りは**受付**で行う
- ・お菓子のつかみ取りの箱は **A4サイズのプラスチックケース**がいい。4つほど必要
- ※深い段ボールにすると、飴などの重いお菓子は沈み、おかきなど軽いお菓子が上にいってしまうため
- ・つかみ取り後に、基本お菓子はそのまま持って帰ってもらうが、念のため**お菓子を入れる袋**を受付に置いておく。
- ※運営側でお菓子を袋に入れる作業はしない、**自由に持ち帰りできる形**にする
- ・お菓子のつかみ取りが済んだことが分かるように、**シール台紙にスタンプ**を押す

【作成したものについて】



受付用ボード



シールラリー台紙と会場地図を受付前に設置



【ゲーム・体験系】

実施内容: ポンポンタイムアタック

- 体育館にはシートを敷いて、**土足のままで入る**
- 受付は**会議室の長机**を使用
- ペットボトル、うちわ、サランラップの芯**の中から選んでもらって実施
- 感染症流行しているので、風船は**空気入れでふくらませる**。ゲーム中の風船の持ち帰りはせず、**何度も使用**
- 風船の持ち帰り**について検討。こどもは風船好き。全員に渡すと参加チーム数×2人分必要になる。
- ゲームは**15時 45 分**まで。16 時までの 15 分で上位 20 組に風船をプレゼントする
- 競争するほうが盛り上がるので、**2 コース一斉にスタート**する
- 部門分けをせず**、2 人 1 組で実施
- 上位20組のチャレンジャーシートを貼り出す**。それ以外のチャレンジャーシートは、別でまとめて貼る
- チャレンジャーシートの下部には**記録を記入するための余白**が必要。記載台に**見本を貼っておいて**、参考にしてもらう
- 当日、たくさん来場されるかも。**待機列に工夫が必要**。
- 待機列の最後尾の人に「ここが最後尾です」のプラカードを持ってもらい、次に来た人にどんどんまわしていく



【ゲーム・体験系】

～当日の役割分担～

○大学生: **1時間ごとのローテーション**

時間 ①13:00～14:00 ②14:00～15:00 ③15:00～16:00

○役割

①受付/混雑整理 ②スターター/タイムキーパー/審判 ③記録整理 ④正門案内

～その他(他の班にも共通事項あり)～

○看板(ポップ)、最後尾プラカードなどの印刷、ラミネート加工

○学校にお借りしたいものとその数のリストアップ

○当日は小学校に集合。駐輪場をオープンチャットで地域の方に共有していただく

●当日には協議していない事項

学生、地域の方等、誰が運営スタッフかわからないので、ビブスなどを着用するのはどうか

それぞれ担当を決めました！



最後尾プラカード

【学べる系】 実施内容:防災リアル脱出ゲーム、避難所横断ウルトラクイズ、ナイス！防災ライス！

～進捗状況確認～

・リアル脱出ゲーム → 行事の写真があれば、**冊子データ完成**できる

・○×クイズ → 今週中に**パワポ完成**できる

～当日役割分担～

・リアル脱出ゲーム <未華さんチーム> <前原さん>

・○×クイズ <和花さんチーム> <前田さん> <北村さん>

・防災食 <弘さん>

～景品購入・冊子発注について～

・弘さんに購入・発注していただく

・冊子データは完成次第、未華さん → 市 → 小河会長の順で送付する

～当日必要物品～

○机 3台 受付用2台、ペットボトルランタン用1台

○椅子 8脚 受付6脚、冊子設置用2脚

○かご 2個 冊子設置用2個(公民館からお借りする)

○養生テープ 1個 壁にプリント貼る用

○パソコン 1台 ○×クイズ 投影用(小河館長からお借りする)

○プロジェクター 1台 ○×クイズ 投影用(春日コミセンからお借りする)



【工作系】 作って飛ばそう！！たけとんぼ！

◆たけとんぼ作成マニュアルについて



学生の皆さんに作成いただきました！！
A3サイズで各5枚
A4サイズで各20枚を印刷、ラミネートし当日持参します！



◆アレルギーに対する注意書きについて

△牛乳パックを使用しています！

※ 事前に牛乳パックは洗っておりますが、アレルギーなどご心配の方は、スタッフまでご相談ください！！

アレルギー対応用に左のイラストを使用し、受付と春日ルームにて**注意喚起**します！
受付時にスタッフからも口頭でも確認・説明します！

◆当日の役割分担について

① 受付（竹とんぼの説明・アレルギー確認・シール配布・チャレンジャーシートの記載依頼）

※チャレンジャーシートはニックネームでも可

② 竹とんぼ作成手伝い

③ 自由に飛ばすエリア見回り（朝礼台に乗って飛ばすため、安全確認）

④ 競技エリア（滞空時間 → 誰が一番長く飛んだか目視確認）

（距離 → 測定し記録をチャレンジャーシートに記入 ランキングに貼付）

◆その他

作成時間と飛ばす時間を考慮して竹とんぼの受付は15時20分まで。

スタッフというのがわかるように名札の着用をしたほうがいい



【その他系】 あなたが主役！？得意技を披露してみよう！、モルックマンと遊ぼう！

○当日役割分担

有志発表：岸本さん、近澤さん、村西さん、吉村さん、菅瀬さん

モルック：穂積さん、稲垣さん、森さん、山川さん

○舞台発表について

・応募枠の応募が無い場合 **自由枠で対応**

・お題カードの似顔絵は、**お絵描きに変更**してピカチュウやドラえもん、アンパンマンを描いてもらう。

・必要物品

長机：4つ（舞台にカード用、小道具用で3つ、受付1つ）

椅子：2つ（受付用）

マイク2本、スピーカー

縄跳2本、けん玉2本→菅瀬さん

ボール1個（ゴム製の少し大きめ）→鬼さん

お題カード 10 枚（1セット）→準備済

画用紙A4サイズ 20 枚ほど（お絵描き用）、お絵描き用マジック2本

→地域で在庫確認をお願いします。

案内看板→当日作成

最後尾看板→市で作成

景品（お菓子：ラムネ）と景品入れる籠→地域



○モルック

～ルール～

引いたカードと同じ数か、**同じ本数**を倒す。**2 投**できる

1投目で倒れたモルックは、係の人が戻す。2投目は終了時、**投げた人が戻して**次にバトンタッチ。

幼児、小学生、中学生以上と投げる **ラインを変える**。

～必要物品～

長机：3つ

椅子：2つ

モルック2セット→準備済

数字カード2セット→準備済

モルックマン→数字と「モルックマン」と書いたものを当日貼る（広告マンなので）

景品（お菓子：ラムネ）と景品入れる籠→地域で準備をお願いします。

最後尾看板→市で作成します。

【2】当日

令和7年 11 月 22 日（土）9:45 集合、13:00 スタート



参加者の声

【チラシ班】



立命館大学
浅川さん

手づくりまつりに向けた最後の会議では準備が進み、高校時代の文化祭準備のような空間で楽しく取り組みました。小学生の視点を考える中で多くの気づきを得られました。体調に気を付けて本番を迎えたいです。

最後の会議では当日に用いる小物づくりも行われ、いよいよという雰囲気になりました。大学生の柔軟なアイデアや市の職員さんの丁寧なサポートのおかげで、地域の皆さんを巻き込んで楽しめるイベントになりそうです。



梅田さん

【ゲーム班】



立命館大学
高山さん

今回の会議では当日の動きをイメージしながら最終確認をしました。議論を深めるうちに考えるべき問題が見つかったので、全体で確認できて良かったです。当日は精一杯頑張りがながらも楽しみたいですね。

今までの会議の中で今日が一番、みんなが意見を言って話し合えたと思います。それぞれの気づきがあっという間に提案を出し合って対策もたくさん考えたのだから、当日はみんなが楽しめるものになると嬉しいです。



西田さん

【学べる班】



立命館大学
西山さん

今回は、まるばつゲームの看板作りを終えることができました。手づくりまつり本番のシフトを組み、現実味が湧いてきました。当日は子供達が楽しんでくれることを第一に頑張ろうと思います。

我が子が小中学校生時代に楽しみにしていた手づくりまつり復活に向けての取り組み。学生さん達や役所の方達にフォローして貰えて本当に心強いです。こども達の楽しみがこれからも途切れない様に地域の一員として微力ですができることを続けていきたいです！



前田さん

【工作班】



追手門学院大学
伊波さん

今回の会議では最終調整を行いました。どの班も意見を出し合いながら、主体的に取り組んでいた様子が印象深かったです。いよいよ本番なので5ヶ月間の成果を発揮し、より良いものにしたいです！

最終会議では、当日開始時の役割分担を決め、またローテーション制にして各自がすべての役割を経験することになりました。失敗を恐れずチャレンジ精神豊かな学生さんと一緒に開催できるのを楽しみにしています。



松村さん

【その他班】



立命館大学
近澤さん

当日に向けて、お題カード作りやモルック作りなど、地域の方と協力して作成できて良かったです！意見を出し合いながら、より良いものを作ろうと取り組みました。当日は皆さんと一緒に盛り上げられるよう頑張ります！

学生と地域の方がグループや全員の輪で、和気あいあいと話し合い制作しながら会議を重ねています。出会う人たちと交流が深まるアイデアも多彩。色々な体験でまた出会えるつながりイベント本番、盛り上げていきます！



菅瀬さん

Q.最終全体会議に参加された感想をお聞かせください！